## 3. 講義内容（シラバス）

必　修

| 科目コード | OG070 | 科目名 | オムニバス講義「学問の世界 A」 | 必修科目 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 開講日程・時限 | 春学期・木曜日・4 時限 | 授業方式 | 対面 | 単位数 | 2 単位 |
| 備　考 | 本科必修科目 | | | | |
| 授業の目標と内容 | 最初の 4 回はセカンドステージ大学（RSSC）における学びの基本事項の共有を目指す「RSSC 入門」で、充実した RSSC 生活を満喫するために踏まえておきたい知識や情報、注意点を取りあげます。続いて、本科ゼミナール担当者を中心とする各担当が輪番で、それぞれ専門とする分野の意義を語ります。今年度は「人間と自然」という統一テーマを掲げ、それぞれの担当教員がその専門からこのテーマにアプローチします。人間の個人的及び社会的事象は自然との関係によって成り立っています。このテーマを通してそれらの相互関係が認識されるとともに、多様な学問分野の特徴が垣間見えてくるでしょう。そうして知的視野が広がるのは、必修科目の魅力です。また、それは知性と教養に裏打ちされたセカンドステージをデザインしていく糧ともなるに違いありません。 | | | | |

| 授業計画 | | テーマ | 担当者 |
|---|---|---|---|
| | 第 1 回 | 4/10　RSSC 入門 I ―立教学院の歴史について― | 大野　久<br>豊田　雅幸 |
| | 第 2 回 | 4/17　RSSC 入門 II ― RSSC での学びと活動― | 学長補佐 |
| | 第 3 回 | 4/24　RSSC 入門 III ―修了論文とゼミ活動― | 大野　久 |
| | 第 4 回 | 5/8　RSSC 入門IV―「自由な市民」としての心得― | 学長補佐<br>人権・ハラスメント対策センター |
| | 第 5 回 | 5/15　文化人類学がもたらす相対的視点 | 栗田　和明 |
| | 第 6 回 | 5/22　光とは何だろう？ | 枝元　一之 |
| | 第 7 回 | 5/29　100 均資本主義の下で幸せに生きる | 郭　洋春 |
| | 第 8 回 | 6/5　人間と自然を結ぶ理法（ロゴス） | 佐々木一也 |
| | 第 9 回 | 6/12　環境と文学のあいだ | 野田　研一 |
| | 第 10 回 | 6/19　人間と〝社会的自然〟―超少子社会の行方― | 野呂　芳明 |
| | 第 11 回 | 6/26　四季の健康と対策 | 松山　伸一 |
| | 第 12 回 | 7/3　学史を学ぶ意義 | 平井　吾門 |
| | 第 13 回 | 7/10　二酸化炭素と地球温暖化 | 和田　亨 |
| | 第 14 回 | 7/17　生きがい感と生きる意味 | 大野　久 |

| | |
|---|---|
| 成績評価方法 | 平常点による評価 |
| 教科書 | |
| 参考図書 | 必要に応じて、各担当教員がその講義の中で紹介します。 |
| その他（HP 等） | 必要に応じて講義情報が授業当日の午前 8 時までに Canvas LMS に掲載されるので、必ず事前に当該サイトを確認し、資料や情報があるときは、そこに記載の指示に従ってください。 |